



2023年度 水マス学校【第3回】

だれがきれいになっている？ 鶴見川



見逃し配信
あるよ！



2023年12月13日(水)

19:30～21:00 参加費:無料

見逃し配信 12/20(水)～2024/1/28(日)

当日配信定員: 60名 Zoom生配信

見逃し配信希望の方もお申込みください



申し込み



横浜市港北水再生センター
画像:(合)モジップ



画像:(合)モジップ

平常時水マネジメント

鶴見川はかつて汚染の川と言われ、人々は川に背を向けてきました。しかし、現在、亀の甲橋の下には美しいアユが群れて泳いでいます。流域にある下水道と7つの下水処理場が、鶴見川を都市の清流に変貌させ、生きものが多様にくらせるようにした事実を知る人は多くはありません。こどもたちにも興味もてるように、楽しく、分かりやすく、探っていきます。



ゲストコメンテーター
栗原秀人さん

元京浜工事事務所長。
下水道広報プラットフォーム
「ドバ」伊-などの活動で、
分かりやすい下水道教育
に力をいれている。



コメンテーター
岸由二さん

慶應義塾大学名誉教授
こども時代は鶴見川で
魚とりの日々。鶴見川
に人生をかけた始まり
だったかもしれない。



コメンテーター
大野智弘さん

京浜河川事務所
事業対策官
鶴見川の水辺活用、
多自然川づくりを
推進中。



司会
NOZOMI & BAKU

主催:地域防災施設鶴見川流域センター 共催:連携鶴見川流域ネットワーク

協力:横浜市スポーツ協会 横浜市水再生センター 横浜日吉新聞 新横浜新聞(一部予定)

お問合せ先:TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999

鶴見川流域センター(毎週火曜日休館) 10:00～17:00 Email:ktr-waku2tsurumi@mliit.go.jp

** 鶴見川流域水マスタープラン(水マス) **

鶴見川流域を水害のない、安全で、川辺や街に多様な生きものがくらせるように市民・市民団体・企業・行政が連携して実施する施策です。5つのマネジメントで構成されています。

***** 水マス推進サポーター *****

水マスを推進する市民団体、学校、団体、企業のこと

***** 連続講座 予定 *****

各回 19:30～21:00 申し込み受付中 ※内容の変更もあります

【第1回】水辺ふれあいM(マネジメント) 終了

生きものいっぱい～鶴見川はこどもたちのワグ-ランド～

【第2回】自然環境M 11/15(水)映像が語る鶴見川の魅力

【第3回】平常時水M 12/13(水)だれがきれいにしてる？鶴見川

【第4回】震災・火災時M 1月予定 けいひん号の秘密を發見せよ！！

【第5回】洪水時水M 2月予定 流域思考で水害を知る

